

すすめよう！男女共同参画

問合せ 役場企画課企画調整係(内線213)

令和2年6月23日から7月12日まで、音更町図書館本館と帯広大谷短期大学附属図書館で実施した「男女共同参画図書展」で男女共同参画社会についてのシールアンケート(◎)調査を行いました。

主な結果は次のとおりです。

なお、アンケート結果の詳細は、町ホームページに掲載しています。

◎シールアンケートとは、調査票の該当項目にシールを貼って投票するアンケートのことです。

◆男女共同参画に関する「ことば」の認知について

男女共同参画に関することばの認知度は、表1のとおりです。昨年とほぼ同様の結果でしたが、SDGs(持続可能な開発目標)の認知度が高まっています。SDGsではゴール5に「ジェンダー平等を実現しよう」が掲げられています。

なお、SOGI(ソジ)とは、セクシャルオリエンテーション(SO:性的指向)と、ジェンダーアイデンティティー(GI:性自認)を合わせたことばです。

下表、順位・投票数は、左から令和2年度、令和元年度、平成30年度。なお、投票数の－は、平成30年度未設定設問

順位			ことば	投票数		
1	1	2	DV	34	52	26
1	3	－	働き方改革	34	48	－
3	1	1	セクハラ	33	52	27
4	4	4	男女共同参画社会	30	45	13
4	5	5	ジェンダー	30	44	11
6	7	7	LGBT	27	39	10
7	6	5	ワーク・ライフ・バランス	24	42	11
8	9	－	SDGs	17	10	－
9	8	－	女性活躍推進(法)	12	16	－
10	10	8	SOGI	6	7	0
－	－	3	マタハラ	－	－	25

◆ジェンダー平等について

表2はジェンダー(社会的・文化的につくられる性別)平等に関する質問です。昨年同様、1年目の平成30年度よりジェンダー平等意識の高まりが見られ、昨年より「どちらでもない」の割合が減少し、ジェンダー平等意識を示す「そう思わない」が上昇しています。

各回答欄の上段:平成30年度、中段:令和元年度、下段:令和2年度の結果

設問	そう思う	そう思わない	どちらでもない	合計
「男性」は「仕事をする」、「女性」は「家庭を守る」べきだ	13.0%	26.1%	60.9%	23
	1.7%	78.0%	20.3%	59
	2.4%	82.9%	14.6%	41
「男なのに」「女なのに」「男の子だから」「女の子だから」という言葉をよく使う	43.5%	43.5%	13.0%	23
	8.3%	55.0%	36.7%	60
	5.6%	72.2%	22.2%	36
「男性」は「女性」を「女性」は「男性」を好きになるのが当たり前だ	40.9%	45.5%	13.6%	22
	5.3%	63.2%	31.6%	57
	13.9%	69.4%	16.7%	36